令和２年度

千葉市障害者福祉センター
事　業　報　告　書

目　　次

１　管理業務の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（１）　基本理念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（２）　事業名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（３）　組織図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（４）　職務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１
（５）　勤務体制・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（６）　会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３
（７）　研修・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
（８）　危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（９）　苦情解決・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１０）個人情報保護・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１１）施設の社会化・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
（１２）関係機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・６
２　管理業務の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（１）　目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（２）　方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（３）　事業内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７
（４）　健康管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（５）　家族との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（６）　感染症等対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（７）　身体拘束等の禁止及び虐待防止・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（８）　広報その他の使用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
３　維持管理の実施・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
（１）　設備・備品の保守管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
４　利用者アンケート調査の実施方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（１）　各種アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（２）　利用者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（３）　利用者満足度アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（４）　利用者懇談会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（５）　利用者の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（６）　自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
５　管理経費の縮減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（１）　人件費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（２）　事業費支出について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
（３）　備品経費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１４
６　年度の総括（評価）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（１）重点項目とその結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（２）考察・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
（３）今後の取り組み方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

1　管理業務の実施体制

（1）基本理念

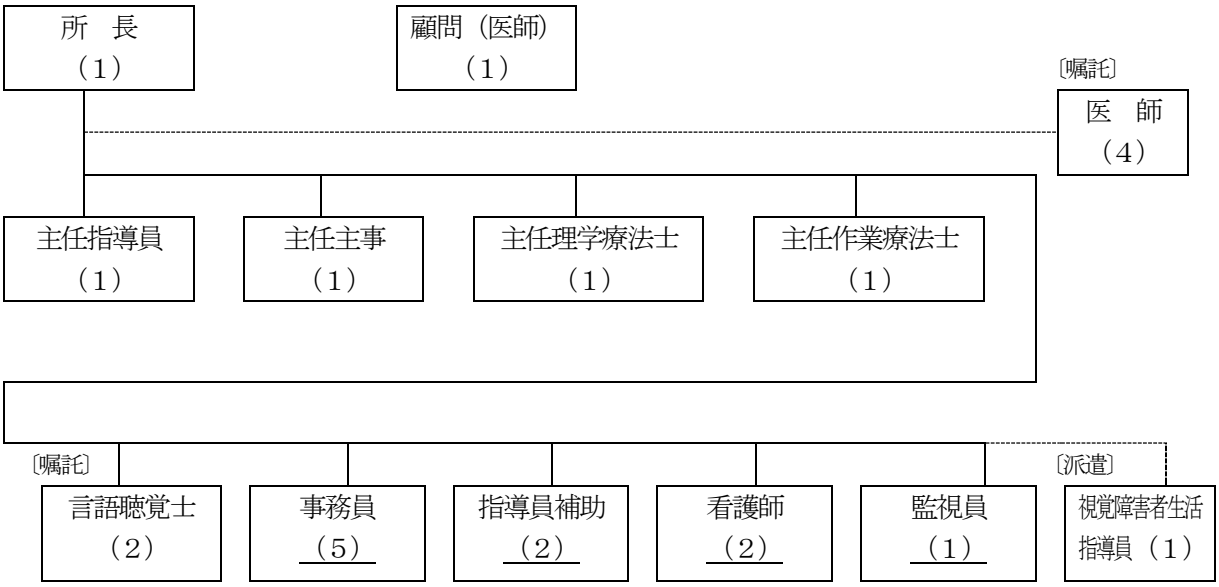
次の理念のもとに事業を実施しました。

「障害者が自立した生活を送れるよう生活安定のための更生相談、機能訓練、社会参加の促進等、障害者の主体性、自立性の確立への支援をします。また、障害者福祉の推進のため、地域社会においての活動を行っている障害者団体との連携、協力を図るとともに、その活動を支援します。」

（2）事業名

「身体障害者福祉法」第３１条に基づく身体障害者福祉センター（B型）として、「千葉市ハーモニープラザ設置管理条例（平成 11 年千葉市条例第 33 号）」に基づき、千葉市障害者福祉センター運営事業を実施しました。

（3）組 織 図



※　下線は非常勤職員

（4）職務分掌

職　名	事　務　分　掌	配置場所
所　長	・　センターの運営に関する統括	事務室
主任指導員	・　障害者に関する各種の相談受付業務に関すること ・　更生相談事業に関すること ・　ケース会議に関すること ・　障害者福祉講座（スポーツ系・創作系）に関する企画、立案、運営に関すること ・　ハーモニープラザフェスタに関すること ・　社会適応訓練事業（視覚障害者生活指導）に関すること ・　福祉サービスに係る苦情等に関すること ・　実習受入委員会に関すること ・　障害者相談センター及び各種団体等との連絡・調整に関すること	事務室

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
主任主事	・　センターの庶務に関すること ・　予算、決算及び経理に関すること ・　固定資産物品、備品消耗品の出納及び保管に関すること ・　施設の維持管理及び営繕に関すること ・　非常勤職員等の雇用及び賃金、報酬に関すること ・　文書の収発事務及び文書収発簿の管理に関すること ・　職員の福利厚生及び労務災害補償に関すること ・　職員研修の企画及び実施に関すること ・　監査事務に関すること ・　事故報告及び対応に関すること ・　センター及び事業の広報（ホームページ等）に関すること ・　施設貸出事業に関すること ・　各種統計に関すること ・　職員会議、全体会議に関すること ・　実習受入委員会の庶務に関すること ・　福祉センター利用者懇談会の庶務に関すること ・　掲示物等に関すること ・　関係機関との連絡・調整に関すること ・　水浴訓練室管理に関すること ・　他の所掌に属さないこと ・　広報紙発行に関すること	事務室
主任理学療法士	・　障害者等に対する理学療法に関すること ・　実習受け入れに関すること ・　水浴訓練室に関すること ・　社会適応訓練事業に関すること ・　障害者等住宅改造相談に関すること ・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・　職員研修の企画及び実施に関すること ・　広報紙発行に関すること	機能訓練室
主任作業療法士	・　障害者等に対する作業療法に関すること ・　実習受け入れに関すること ・　社会適応訓練事業に関すること ・　障害者等住宅改造相談事業に関すること ・　ハーモニープラザフェスタ(夏冬)ウインターフェスティバルに関すること ・　福祉機器展示コーナーの運営に関すること ・　広報紙発行に関すること	作業訓練室
言語聴覚士	・　障害者等に対する言語聴覚療法に関すること ・　障害者に対し専門的な立場からの評価、助言、指導に関すること ・　言語聴覚療法にかかる器械、器具等（赤外線補聴システム、磁気ループシステムを含む。）の維持・管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	言語訓練室 聴力検査室
看　護　師	・　相談面接に関すること ・　医師との面談の補助に関すること ・　スポーツ講座、水浴訓練室等利用者の健康管理に関すること	事務室

	・　施設内及びプラザ内の負傷者、急病者の応急手当に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	
指導員補助	・　障害者福祉講座の運営に関すること ・　作品展等の出展作品の取りまとめ及び搬入搬出に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	会議室 多目的 ホール

職　名	事　　務　　分　　掌	配置場所
事　務　員	・　施設の開所・閉所（開錠・施錠）に関すること ・　来所者、問合せ電話への対応に関すること ・　施設貸出に関すること ・　待合所及び掲示物、配布物等の維持管理に関すること ・　福祉機器展示コーナー維持管理及び説明に関すること ・　統計、資料作成、郵便物など事務補助に関すること ・　ホームページに関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	事務室
監　視　員	・　水浴訓練事業運営に関すること ・　水中運動講座に関すること ・　水浴訓練室の維持管理に関すること ・　その他施設の円滑な運営に関すること	水浴訓練室

（5）勤務体制

常勤職員　　８：４５　　１２：００　１３：００　　１７：３０

勤務時間　　休憩時間　　勤務時間

非常勤職員　午前８時４５分から午後９時のうち７時間以内（職種により異なる）

（6）会議

名　　称	回数	開　催　日	主な議題
施設運営会議	11	5/28・6/25・7/22・8/27・9/24・10/22・11/26・12//24・1/5・2/25・3/25	・施設運営報告及び予定 ・課題の報告及び共有 ・施設運営に係る指示・連絡・調整
職員会議	12	4/8・5/21・6/11・7/7・8/6・9/2・10/1・11/1・12/2・1/6・2/4・3/4	・行事、事業の調整及び内容について
全体会議	2	6/10・11/3	・行事等について、新型コロナウィルス感染症対応
ケース会議	12	4/23・5/28・6/25・7/16・8/27・9/24・10/22・11/26・12/24・1/28・2/25・3/26	・医師との面談結果報告、利用者状況情報交換
リスクマネジメント会議	12	4/8・5/21・6/11・7/7・8/6・9/2・10/1・11/1・12/2・1/6・2/4・3/4	・事故やヒヤリハット事例を検討し再発防止策に努め、事業の改善を行った。
利用者の声検討会議	12	4/8・5/21・6/11・7/7・8/6・9/2・10/1・	・窓口や電話での利用者の意見・要望に

		11/1・12/2・1/6・2/4・3/4	ついて検討し、サービスの向上を図る。
実習受け入れ委員会	1	4/8	・実習受入の調整及び実施に伴う課題等の検討
研修計画会議	1	4/8	・施設外研修、施設内研修の年間計画及び研修内容の検討
身体障害者福祉センター連携会議	2	10/7・3/24	・施設間の行事協力について ・事業計画、運営方針について
専門職会議 理学療法士 作業療法士 指導員	 3 4 3	 7/7・10/6・2/23 7/16・10/14・1/13・3/11 7/14・10/8・3/11	・会議テーマについて ・役割、専門性について ・実習受入について ・新任者研修について ・症例検討 ・ケース紹介及びケース検討
事務連絡会議	8	6/17・7/17・8/19・9/16・10/20・11/18・1/19・2/17	・指定管理に伴う各種手続きについて ・事務・経理伝達事項等

（7）研修

支援技術向上・職員の意思統一を図り、諸制度の知識及び情報を共有し実践に役立てました。

ア　職場内研修

参加した施設外研修の報告を行い、情報の共有化を図りました。

イ　外部研修

各研修会に積極的に参加し、常に新しい知識・情報の共有を図りました。

【主な研修】

内　　容	実　施　月	参加者
千葉市課長補佐研修	7・11・1月	管理者1名
新型コロナウィルス感染症研修	5月	指導員1名・理学療法士1名・作業療法士1名　他3名
経理研修	10月	事務員1名
サービス管理責任者研修(一部ｵﾝﾗｲﾝ研修)	9・10月	作業療法士1名
高次脳機能障害支援研修(ｵﾝﾗｲﾝ研修)	1月	言語聴覚士1名
失語症コミュニケーションセミナー(ｵﾝﾗｲﾝ研修)	2月	言語聴覚士2名
苦情解決従事者研修	2月	指導員1名　緊急事態宣言下　欠席
災害ボランティアセンター運営セミナー	3月	事務員1名
市指定管理者研修	2月	事務員1名
全国障害者福祉センター等職員研修(ｵﾝﾗｲﾝ研修)	2月	管理者1名
ハラスメント研修	3月	管理者1名

（8）危機管理

様々な災害や事故に対処できるように危機管理計画を作成し、特に事故対応マニュアルは施設内に掲示し、日々の安全管理に努めました。

ア　防災訓練実績

実施日	内　　容
2 月 5 日	・水浴訓練室救急訓練　プール使用者緊急救命訓練
11 月 12 日	・ハーモニープラザ第１回共同防災訓練 ・福祉センター地震に伴う火災想定総合防災訓練
3 月 23 日	・ハーモニープラザ第２回共同防災訓練　初期消火・起震車体験

イ　事故報告

事故はありませんでした。

（9）苦情解決

苦情受付はありませんでした。

（１０）個人情報保護

個人情報保護法や千葉市個人情報保護条例に沿って「個人情報に関する基本方針」をホームページや施設内に掲示するとともに、これらを遵守しました。

ア　個人情報管理等

・個人情報は施錠できる書庫に格納し、カギの管理を徹底しました。
・個人情報の持ち出しを原則禁止しました。やむを得ず持ち出しする場合は所長の許可を受け、持ち出す情報内容・保護方法等の厳しいチェックを行いました。
・職員に個人情報に関する研修を実施するとともに、委託業者やボランティア、実習生を含む個人情報に触れる機会のある全スタッフに対して「個人情報に関する誓約書」の提出を義務づけました。

イ　特定個人情報への取り組み

特定個人情報を取り扱う事務の範囲やセキュリティ等特定個人情報取扱規程に基づき適正かつ厳重に取り扱いました。

（１１）施設の社会化

ア　実習受入

各専門職の育成に資することを目的として実習受入を企画しました。

イ　職場体験受入

中学校の職場体験を受け入れ、障害者の理解を促すとともに、当センターの広報を行いました。
※中止

ウ　施設見学

近隣小・中学校、特別支援学校など団体による見学を始め、個人見学者も受け入れました。

エ　地域自治会連携

周辺地域自治会に協力し、行事等の支援を行いました。

※全企画中止

オ　ボランティア

ボランティアセンター等関係機関と連携しボランティアの受入れを行いました。また、ボランティア活動を通じて、障害者との交流や障害に対する理解を促しました。

・福祉講座　・社会適応訓練

・ハーモニープラザフェスティバル、フェスタ　＝　中止

・スポーツ交流会

（１２）関係機関との連携

ア　ハーモニープラザ内施設との連携

ハーモニープラザ内施設の連携として、各種委員会（研修委員会、地域交流委員会、モニタリング委員会、広報委員会、リスクマネジメント委員会）を通じてハーモニープラザの管理運営に参加しました。

イ　ふれあいの家との連携

定期的に連携会議を開催し、情報共有、課題対応、共同事業の検討を行いました。

ウ　障害者相談センターとの連携

休館日の福祉機器展示コーナー職員対応や言語訓練室・聴力検査室の利用、また、利用者に関する情報交換などにおいて、ハーモニープラザ内福祉施設として障害者相談センターと連携を図りました。

エ　他施設との連携

法人内他施設や障害者相談支援事業所、各区保健センター等と相互に利用者情報や事業内容などについて情報提供を行い、利用者ニーズに応えられるよう連携を図りました。

オ　千葉市障害者社会参加推進センターとの連携

障害者社会参加推進協議会委嘱により、所属職員が同協議会委員として障害者の社会参加推進に寄与しました。

２　管理業務の実施

（1）目的

身体障害者の各種相談・講座・機能訓練等、社会との交流の促進及びスポーツ、レクリエーションのための機会や施設を提供し、障害者の福祉の増進を図る。

（2）方針

次の方針を遵守し事業実施に努めました。

ア　障害者の主体性及び自立性の確立に向け、障害者の様々な相談に応じるとともに、意見・要望を把握して支援を行うものとします。

イ　障害者の社会参加に向け、実施事業の内容の充実に努めるものとします。

ウ　医療・保健その他障害福祉に関連する機関等と積極的に連携し、保健福祉サービスの提供に努めるものとします。

エ　地域社会において活動を行っている障害者団体等との連携、協力を図るとともに、その活動の支援を行うものとします。

（3）事業内容

ア　更生相談事業

障害がある方の更生に必要な各種の相談（生活・訓練、健康）を予約制で実施し、適切な助言・指導を行いました。

	新規延人数（人）	生活延人数（人）	健康延人数（人）	医療延人数（人）	専門職延人数（人）	窓口・電話延人数（人）	計（人）
4月	0	5	9	0	0	6	20
5月	0	8	10	0	1	34	53
6月	0	8	0	1	1	30	40
7月	0	13	123	4	7	14	161
8月	1	9	6	2	10	14	42
9月	0	6	220	1	15	17	259
10月	1	11	223	3	7	17	263
11月	0	13	205	4	10	19	251
12月	0	5	194	2	4	10	216
1月	0	23	55	3	2	11	94
2月	0	10	84	0	2	14	110
3月	0	37	68	0	11	9	125
計	2	148	1,197	20	70	195	1,634
前年度 計	8	267	2,474	53	23	251	3,076

（ア）相談

障害のある方やその家族等が地域で安心して快適な生活ができるように、①生活全般についての相談、②障害福祉、介護サービス利用についての情報提供や助言、③専門機関の情報提供、④障害者福祉センターの利用に向けての相談などを行いました。

（イ）医師との面談

主に機能訓練事業に向けての面談として、神経内科、整形外科、耳鼻科の医師が行いました。
眼科医による個別相談も行いました。

（ウ）医療相談

整形外科医による医療相談を週２回行いました。障害者手帳所持者に限定せず、対象者を拡大し、装具の相談、リハビリの相談、病院の情報紹介等を行いました。

イ　機能訓練事業

医師の指示に基づき、来所又は訪問により、身体に障害がある方に対して、身体機能の維持、改善及び日常生活動作訓練、言語訓練等を行いました。

	医師との面談	理学療法	作業療法	言語･聴覚療法	計
4 月	0	0	0	0	0
5 月	0	0	0	0	0
6 月	0	0	0	0	0
7 月	1	11	4	15	31
8 月	2	9	6	10	27
9 月	2	10	4	14	30
10 月	3	8	4	19	34
11 月	1	9	5	14	29
12 月	3	10	4	14	31
1 月	0	7	3	12	22
2 月	0	8	4	12	24
3 月	1	7	4	15	27
計	13	79	38	125	255
前年度 計	40	428	415	539	1,422

※　4～6 月休止　　7 月以降個別訓練のみ実施　グループ訓練未実施

（ア）個別訓練

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が、障害のある方一人一人を評価し、ご本人・ご家族のニーズに合わせた訓練プログラムを立て、家庭や住み慣れた環境の中で安定した生活が送れるように訓練しました。

（イ）グループ訓練

グループ活動を通して、当事者や家族同士のコミュニケーション、日常の生活の困難さや思い、生活上の情報などの共有、交流を図る企画を立てました。

※未実施

（ウ）水浴訓練

自主練習・水中でのストレッチ・水中歩行訓練をグループでの企画を立てました。

※未実施

（エ）家族支援

グループ訓練を通しての企画を立てました。

※未実施

ウ　社会適応訓練事業

（ア）視覚障害者生活指導

視覚障害者生活指導員が視覚障害者等の相談の対応を行いました。

グループでの活動は実施せず、個別での指導を行いました。（7 名）

（イ）バス旅行

日頃なかなか外出できない障害者に様々な社会体験が経験できるよう、福祉バス（たいよう号）を利用した施設外での見学会を企画しました。　※中止

実施予定日	内　　容	人数（人）
9 月	福祉機器展　他	－
3 月	館山(おおつの花の里)	－

（ウ）勉強会・教室

社会活動への参加や適応の援助を目的に音楽療法教室、住宅改造勉強会を少人数で実施しました。

内　容	開　催　日	人数(人)
音楽療法	6 月 28 日	3
ラテアート体験	7 月 10 日	2
住宅改造勉強会	1 月 19 日	2
計		7

エ　スポーツ・レクリエーション、創作的活動事業

体力増強・文化教養向上・仲間づくり等を目的とした各種講座やレクリエーション事業等を開催しました。

（ア）障害者福祉講座

通年講座としてスポーツ・レクリエーション講座を 10 種 11 講座、創作・教養講座を 9 種 11 講座企画しました。

※緊急事態宣言(4～5 月)(1 月～3 月)発布に伴い下記のように都度変更し実施しました。

	講座名	予定回数	実施回数	延人数	期間	備考
スポーツ	卓球(ラージボール)入門	18	8	49	9 月～12 月	
	硬式テニス入門	18	8	41	9 月～12 月	
	バドミントン入門	11	4	28	9 月～12 月	
	アーチェリー入門	11	4	27	9 月～12 月	
	ピラティス	18	4	34	9 月～12 月	
	女性のためのハワイアンフラ	18	7	49	9 月～12 月	
	ボッチャを楽しもう	11	3	22	10 月～12 月	
	ストレッチ体操	11	4	28	9 月～12 月	
	スポーツウェルネス吹矢	11	0	－		中止
	水中運動 A	18	0	－		中止
	水中運動 B	18	0	－		中止
創作・教養	書道 A	18	14	76	7 月～3 月	2 班編成
	書道 B	18	14	64	7 月～3 月	2 班編成
	編み物 A	18	14	37	7 月～3 月	2 班編成
	編み物 B	18	14	60	7 月～3 月	2 班編成
	水彩画	18	12	31	7 月～3 月	2 班編成
	水墨画	18	12	47	7 月～3 月	2 班編成
	鉛筆・色鉛筆デッサン	18	12	40	7 月～2 月	2 班編成
	ハンドベル	11	7	58	9 月～3 月	
	パソコン入門	18	14	49	7 月～3 月	2 班編成
	民謡入門	11	0	－		中止
	コーラス	11	0	－		中止
短期	5 講座企画	－	－	－		中止

	計	340	155	740		
	前年度計			3,677		

（イ）各種スポーツ交流会

・バドミントン・グラウンドゴルフ・ボッチャ交流大会

障害者のレクリエーションを目的とした交流大会を企画開催しました。

・スポーツ交流会

障害の有無に関わらず参加できるバドミントン・ボッチャ・グラウンドゴルフの体験を通して地域の人々の交流を図るスポーツ交流会を企画しました。

実施日	大会名	人数（人）
10 月 29 日	グランドゴルフ交流大会	10
12 月 11 日	楽々健康ダンスデー	17
	バドミントン・ボッチャ交流大会	中止
	スポーツ交流会	中止
計		27
前年度　計		573

（ウ）フェスティバル・フェスタ

障害者と地域住民の理解・交流・レクリエーション・施設の広報を目的として、夏と冬に大型イベントを企画しました。

・サマーフェスティバル

・ハーモニープラザフェスタ

・ウインターフェスティバル福祉講座発表会　　※　全企画中止

（エ）作品展示・発表会

自己表現の場を通して、自信とやる気を与えるとともに、文化交流及び障害者の社会参加の推進のために、講座受講者等を対象に創作作品の展示の機会を設け、身体障害者連合会主催の千葉市障害者作品展へ出展、発表する場である発表会を実施予定であった。講座進行不足により作品製作に至らず作品展出展を断念し、また発表会も人員を集めての企画であるため中止とした。

カ　施設貸出事業

障害者の積極的な社会参加の増進のために、市内在住・在勤の障害者、障害者団体、福祉・ボランティア団体、６０歳以上の方などに施設（多目的ホール、屋外スポーツ広場、サウンドテーブルテニス室、会議室）の無料貸出を行いました。

（ア）施設貸出事業

	多目的ホール		屋外スポーツ広場		計		多目的ホールの主な貸出内容
	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	団体（件）	延人数（人）	
4月	0	0	4	42	4	42	
5月	0	0	3	23	3	23	
6月	32	297	33	256	65	553	卓球・バドミントン・バスケットボール等
7月	42	474	24	177	66	651	卓球・バドミントン・バスケットボール等
8月	39	370	23	168	62	538	卓球・バドミントン・バスケットボール等
9月	37	339	31	208	68	547	卓球・バドミントン・バスケットボール等
10月	42	468	31	221	73	689	卓球・バドミントン・バスケットボール等
11月	40	508	31	215	71	723	卓球・バドミントン・バスケットボール等
12月	32	321	26	197	58	518	卓球・バドミントン・バスケットボール等
1月	8	66	4	25	12	91	模型飛行機
2月	3	24	0	0	3	24	模型飛行機
3月	15	151	9	59	24	210	卓球・バドミントン・バスケットボール等
計	290	3,018	219	1,591	509	4,609	
前年度計	551	16,29	316	3,365	867	19,656	

※・4月～5月緊急事態宣言　休館

解除後　利用人数等制限有り。　多目的ホールイベント貸出　制限によりほとんど無し。

・1月～3月緊急事態宣言　スポーツ（運動）を伴う活動の貸出利用停止

（イ）施設貸出事業（水浴訓練室を含む）

	水浴訓練室			サウンドテーブルテニス室		会議室		計	
	個人	団体							
	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体（件）	人数（人）	団体件数（件）	人数（人）
4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	1	3	1	3
6月	44	3	31	0	0	2	15	5	90
7月	85	3	34	0	0	3	14	6	133
8月	105	5	51	0	0	4	20	9	176
9月	82	4	48	0	0	7	41	11	171
10月	102	4	47	0	0	6	36	10	185
11月	98	3	35	0	0	5	39	8	172
12月	84	4	43	0	0	9	55	13	182
1月	0	0	0	0	0	7	36	7	36
2月	0	0	0	0	0	3	11	3	11
3月	0	0	0	0	0	7	36	7	36
計	600	26	289	0	0	54	306	80	1,195
前年度計	1,382	67	1,054	146	1,158	75	808	288	3,020

※・4月～5月緊急事態宣言　休館

解除後　利用人数等制限有り　サウンドテーブルテニス室利用停止（年間停止）

・1月～3月緊急事態宣言　スポーツ（運動）を伴う活動の貸出利用停止

（ウ）活動団体支援

障害者が自分達でスポーツや文化的な活動を継続的に楽しむために、障害者福祉講座の受講者や機能訓練のグループ訓練利用者へ情報提供や助言を行い、自主サークルの立ち上げの支援を行いました。

キ　障害者等住宅改造相談事業

障害者や高齢者の住環境改善を考える方に対して、相談、情報提供を行いました。（件数　２件）

（ア）訪問相談

専門知識のある相談員（住まいと福祉の会所属一級建築士）および作業療法士等が住宅を訪問し、身体状況や家屋状況に応じた提案を行いました。

（イ）情報提供

障害者やその家族に住環境整備に関する相談等を行い、周知、啓発に努めました。

ク　福祉機器関連事業

障害者、介護者、関連事業従事者等に対して、福祉機器に関する情報提供を行いました。

（ア）福祉機器展示コーナーの管理運営

千葉県在宅サービス事業者協議会（展示品委託先）と連携を図り、最新の福祉用具（介護保険や障害者福祉制度の対象商品、健康用品等）の展示及び展示品に関する情報提供（価格、メーカー、取扱事業者紹介）を行いました。

展示品だけではなく、カタログ、チラシ等を閲覧用、持ち帰り用に常設しました。

《福祉機器展示コーナー入場者延べ人数》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
人数(人)	24	0	0	7	10	29	11	8	3	2	1	9	104

※展示コーナー扉開放から感染症対策で施錠して窓口にて受付後入室対応

（イ）福祉用具展示

障害者福祉センター所有の福祉用具をロビーのショーケースに展示し、関連情報の提供を行いました。

ケ　水浴訓練室利用事業

市内在住（小学生以上）・在勤の障害者手帳所持者（個人）や障害者手帳所持者からなる団体の利用に供し、障害者の体力維持に資するとともに、施設の有効活用を図りました。

（利用実績：１２ページ　（イ）施設貸出事業（２）のとおり）

コ　その他

（ア）ハーモニープラザ地域交流委員会関連事業

社会福祉の増進及び男女共同参画社会の形成の促進を図るため、市民の自主的な活動や交流の場を提供することを目的として、サマーフェスティバル及びハーモニープラザフェスタを企画しました。

※中止

（イ）車いす貸出事業

障害者等を対象に無料で2週間を限度とする車いすの貸出を行いました。
（延べ件数5件　延べ日数37日　）

（4）健康管理
講座や訓練前に利用者の健康状態のチェックを日常的に行い、体調や健康管理に注意を払いました。

（5）家族との連携
訓練等を通して、当事者家族間のコミュニケーションを支援し、家族同士のつながりを深めることで、孤立しがちな家族のこころのサポートを行いました。

（6）感染症等対策
感染症が発生し、又はまん延しないよう定期清掃、点検、害虫駆除、衛生用具の常備を行うとともにポスター等で利用者への注意喚起を行いました。水浴訓練室については適正な塩素消毒を行い、基準を満たした水質を維持しました。
インフルエンザやノロウィルス等の感染症を防止するのはもとより、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、ポスター等で利用者への注意喚起を行い、手洗い・マスクの着用を推奨し、各部屋に手指消毒器を設置し、感染が疑われる方には利用を遠慮いただけるよう促しました。また、市と協議し事業の中止や貸出施設の休館等対応しました。

（7）身体拘束等の禁止及び虐待防止
利用者の人権擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行いました。

（8）広報その他の使用促進
ア　障害者福祉センター利用情報ガイドの発行
月の予定や講座募集、イベントのご案内等の事業の情報や事業の実施風景を掲載した「障害者福祉センター利用情報ガイド」を毎月発行し、館内や関係機関へ配布しました。

イ　障害者福祉センターホームページ
ホームページを公開し、講座募集、イベントのご案内等、事業の最新情報や事業内容についてわかりやすく情報を発信しました。また、各種届出用紙や利用案内（リーフレット）を掲載、ダウンロード可能にして、利便性にも配慮しました。

ウ　パンフレット・ポスターの配布
千葉市内の公共機関、福祉施設等にパンフレットや事業案内ポスターを配布しました。

3　維持管理の実施

（1）設備・備品の保守管理
安全に使用できるよう多目的ホール舞台関係設備の定期点検、ＡＤＬ室設備の定期点検を行いました。
備品台帳を作成し、定期的に備品を点検し破損や故障の確認を行いました。

点検･保守項目	実施日	結果	実施事業者	備考
ADL設備定期点検	3月4日	適	酒井医療(株)	
多目的ホール可動椅子設備保守点検	3月12日	適	(株)松村電機製作所	
多目的ホール照明設備保守点検	3月16日	適	(株)松村電機製作所	
多目的ホール舞台設備保守点検	3月18日	適	(株)松村電機製作所	

4　利用者アンケート調査の実施方法等

（1）各種アンケート

講座、社会適応訓練、レクリエーション等の参加者にアンケートを実施し、参加者からの意見聴取を行いました。

（2）利用者アンケート

窓口にアンケートボックスを設置し、利用者が意見・要望を日常的に伝えやすい環境を整備しました。

（3）利用者満足度アンケート

期間中に当センターを利用いただいた全ての方にアンケートを実施し、利用者による障害者福祉センターの事業内容の管理に対する評価を行いました。アンケートの結果は今後の施設運営の参考とするとともに館内掲示して、全ての利用者に周知しました。年１回　１２月に実施

※アンケート結果　別途添付

（4）利用者懇談会

利用者に懇談会委員を委嘱し、年３回懇談会を行い、当センターが実施する各種訓練・講座・施設貸出等の事業に関する意見を伺い、今後の事業運営の参考としました。

（5）利用者の声

窓口での雑談や電話での問い合わせでのちょっとした要望・意見を職員が聞き取り記録し、毎月、要望・意見に対する検討を行うことで事業の改善を図りました。

（6）自己評価

センター事業運営に関する自己評価を実施し、評価に基づき今後の事業運営の改善を図りました。

5　管理経費の縮減

経費縮減に努め、常に業務の見直し、効率化を図りました。

（1）人件費について

常勤職員は最低限度の職員を配置し、そのうえで必要な専門職は非常勤職員や嘱託職員を配置しました。

職員が担当業務以外のスキルも身につけることにより、円滑な利用者対応を図りました。

（2）事業費支出について

ボランティアを積極的に活用し、講師やイベント経費を削減しました。

（3）備品経費について

協議会内施設福祉課のスケールメリットを活用したり、ハーモニープラザ内や協議会内他施設と連携を図って備品、設備を共用したりすることにより経費を削減しました。

6　年度の総括（評価）

（1）重点項目とその結果について

ア　重点項目

利用者のニーズに対応する通年講座を増設します。また、障害者スポーツの普及に努めます。

イ　結果

障害者福祉講座における令和元年度と令和２年度の比較は次のとおりです。

※新型コロナウィルス感染症の影響により、講座内容により中止・規模縮小等になりました。

項　　目	平成元年度	令和２年度
受講できる講座数	１人３講座	１人３講座
講座数（スポーツ）	通年：５講座　半期：10講座　短期：4講座	通年：企画11講座　実施8講座
講座数（創作・教養）	通年：11講座　半期：3講座　短期：5講座	通年：企画11講座　実施9講座
延べ受講者数	スポーツ：1,818人　教養・創作：1,859人	スポーツ：278人　教養・創作：462人
利用者満足度アンケート（５段階評価）	実施時間:4.09　事業内容:3.91 成　　果:4.21　全体的に:4.34	実施時間:4.43　事業内容:4.18 成　　果:4.41　全体的に:4.64

（2）考察

一年間新型コロナウィルス感染症予防対策に追われた年でした。年度当初予定していた事業は全て変更等を余儀なくされ計画通り実施できた事業は全くありませんでした(利用延人数、前年度比20%程度)。首都圏・県・市下感染状況の変化に伴い、その都度市と協議し感染症予防対策に厳格に取り組み、利用制限等を設け且つ丁寧に説明しご理解ご協力得てご利用者に安心してご利用いただけるように尽力しました。次年度以降も「ウィズコロナ」対応福祉センターとして利用者に安心してご利用していただける施設運営に尽力してまいります。

満足度アンケートは、緊急事態宣言下に実施せざるを得ないことになり意見聴取は少なくなっていますが、利用満足度は数多くの利用者より「満足」の意見をほぼいただいており、継続して好評価をいただいております。

（3）今後の取り組み方針

新型コロナウイルス感染症禍において、ご利用者が安心してご利用していただける事業展開を企画・実施してまいります。新規利用者、若年層の利用者を増やすため福祉講座の見直しや事業全般の広報活動について検討します。福祉講座(新規４講座開講)、社会適応訓練は利用者のニーズに応じて企画・内容の見直しを行い、高齢者関係機関まで幅広く広報を行い、より多くの方に受講の機会を提供します。

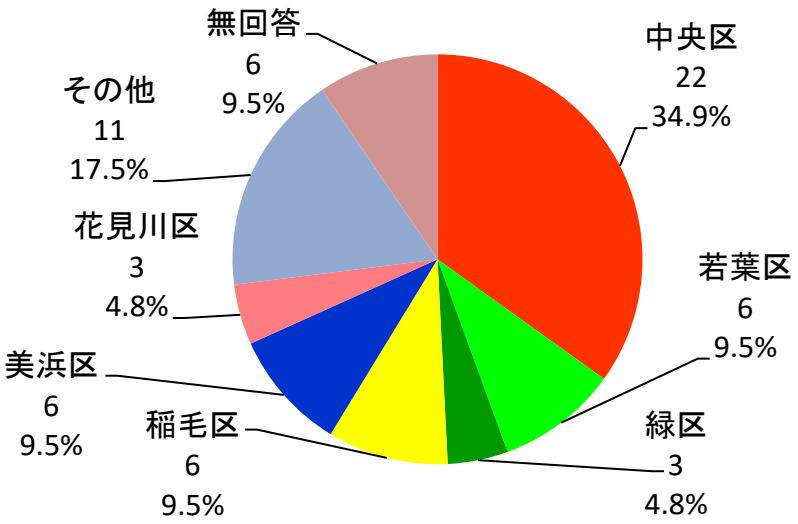
また、各種相談・機能訓練等も幅広く関係機関に広報を行い(各障害者団体、施設連絡協議会等)、令和２年度は個別でしか実施できなかった訓練等は、グループでの活動再開に向け小グループから計画し実施します。

東京２０２０オリンピック・パラリンピック大会の開催に向け、スポーツ交流会などのスポーツ・レクリエーション事業において、バドミントン・卓球・ボッチャ等を実施し、市パラスポーツコンシェルジュ等関係機関と連携を行いパラスポーツの普及・啓発を図ります。また、障害者・障害者団体、福祉団体等に情報・機会の提供を行い、施設貸し出しサークル等の支援も行います。

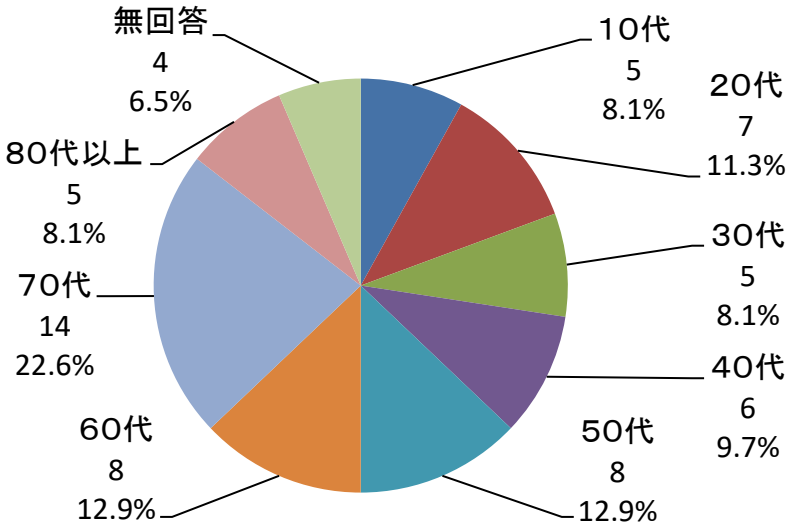
社会資源である当施設は、地域に根付いた福祉施設として、地域の方々との信頼関係を構築し、地域の方々にも参加いただける事業も実施していきます。

令和2年度　千葉市障害者福祉センター利用者満足度アンケートの結果報告

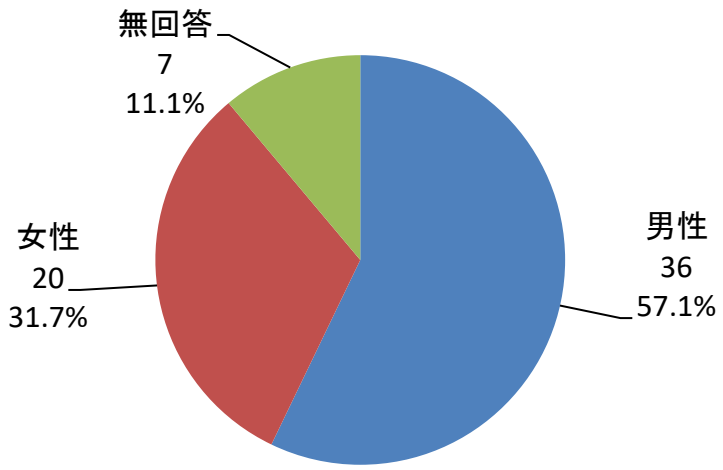
1　対象者　　当センター利用者の方
2　アンケート実施期間　　3年2月18日（木）から3月10日（水）まで
3　アンケート内容　　別紙のとおり
4　アンケート結果
（1）アンケート配布数　　63 部
（2）アンケート回収数　　63 部（回収率　　100.0% ）
※ 利用事業ごとの延べ人数は469人
（3）回答者属性
①住所別



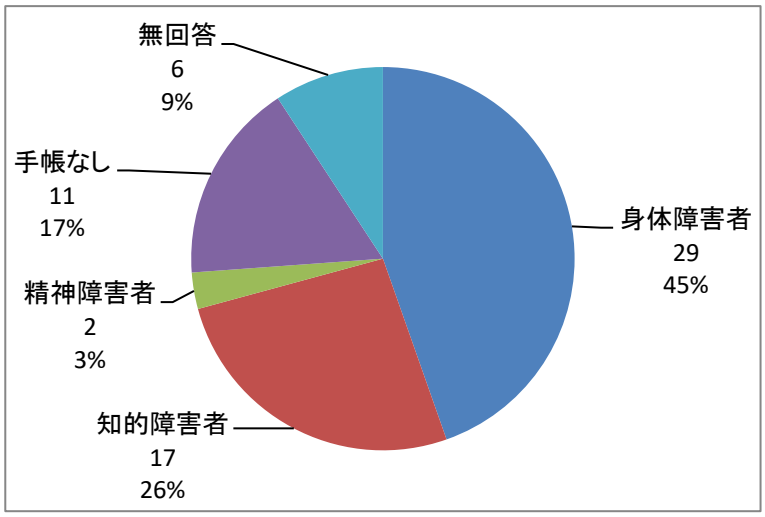
②年齢別



③性別

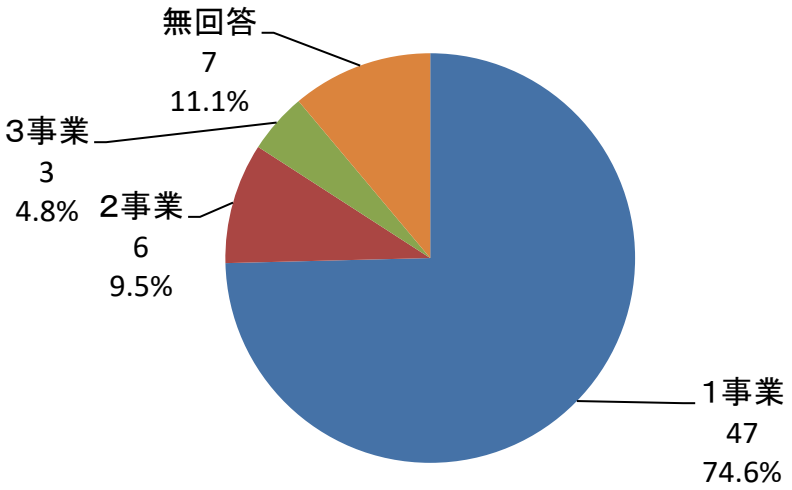


④障害者手帳別



＊複数所持者が2名

⑤利用事業数



(4)事業別利用者評価

	アンケート項目	回答数	満足度
機能訓練	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	10	4.20
	(2)都合のよい時間に利用できている	10	4.40
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	10	4.30
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	10	4.00
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	10	4.10
	(6)職員の印象がよい	10	4.50
	(7)設備や備品が充実している	10	4.30
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	10	4.60
	(9)安全管理が行き届いている	10	4.50
	(10)清掃が行き届いている	10	4.60
	全般的な満足度	9	**4.56**
	アンケート項目	回答数	満足度
障害者福祉講座	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	13	4.38
	(2)都合のよい時間に利用できている	11	4.27
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	12	4.42
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	13	4.31
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	12	4.42
	(6)職員の印象がよい	12	4.42
	(7)設備や備品が充実している	12	4.67
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	13	4.15
	(9)安全管理が行き届いている	13	4.31
	(10)清掃が行き届いている	13	4.54
	全般的な満足度	13	**4.46**
施設貸出	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	33	3.88
	(2)都合のよい時間に利用できている	35	3.94
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	36	3.64
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	35	3.66
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	36	4.14
	(6)職員の印象がよい	35	4.00
	(7)設備や備品が充実している	36	3.97
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	35	4.03
	(9)安全管理が行き届いている	36	4.11
	(10)清掃が行き届いている	36	3.94
	全般的な満足度	35	**4.17**

水浴訓練室（個人・団体利用）	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	3	4.67
	(2)都合のよい時間に利用できている	2	4.50
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	3	4.33
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	3	4.33
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	3	4.67
	(6)職員の印象がよい	3	5.00
	(7)設備や備品が充実している	3	5.00
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	3	4.67
	(9)安全管理が行き届いている	3	4.33
	(10)清掃が行き届いている	3	4.33
	全般的な満足度	3	**4.67**
医療相談	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	—	—
	(2)都合のよい時間に利用できている	—	—
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	—	—
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	—	—
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	—	—
	(6)職員の印象がよい	—	—
	(7)設備や備品が充実している	—	—
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	—	—
	(9)安全管理が行き届いている	—	—
	(10)清掃が行き届いている	—	—
	全般的な満足度	—	—
	アンケート項目	回答数	満足度
行事	(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	6	4.17
	(2)都合のよい時間に利用できている	5	2.80
	(3)利用にあたっての手続きが簡単である	6	3.67
	(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	6	3.83
	(5)施設を利用して一定の成果を得ている	6	4.17
	(6)職員の印象がよい	6	4.17
	(7)設備や備品が充実している	6	4.00
	(8)公共交通機関や車での来館が便利である	6	3.83
	(9)安全管理が行き届いている	6	3.83
	(10)清掃が行き届いている	6	3.83
	全般的な満足度	6	**4.17**

※　点数内訳　　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※　無回答はその項目のみ集計から除く

(5)全体集計

アンケート項目	回答数	満足度
(1)館内掲示・広報紙等により情報が適切に行き届いている	59	4.03
(2)都合のよい時間に利用できている	59	3.95
(3)利用にあたっての手続きが簡単である	61	3.87
(4)利用したいと思う事業(講座・行事など)が行われている	61	3.87
(5)施設を利用して一定の成果を得ている	61	4.18
(6)職員の印象がよい	60	4.25
(7)設備や備品が充実している	61	4.16
(8)公共交通機関や車での来館が便利である	61	4.10
(9)安全管理が行き届いている	62	4.18
(10)清掃が行き届いている	62	4.15
全般的な満足度	61	**4.23**

※　点数内訳　　とてもそう思う＝5点　そう思う＝4点　どちらでもない＝3点　あまりそう思わない＝2点　そう思わない＝1点

※　無回答はその項目のみ集計から除く

(7)考察

①アンケート様式について

6年前から、表現等の細かな修正を除いて、同じ様式を使用しております。

原則的に1人1回の回答としておりますが、複数の事業でご利用になっていて、かつ、それぞれの事業によって回答内容(満足度)が異なるときは、1人で複数の回答をしていただいてもよいこととしております。

今年度は新型コロナウイルス感染症により、利用者数が少ないため回答者数も例年と比べかなり減少しております。また、利用人員を超えて配布しないようにするとともに、他の機会に回答済みの方にはそのチェック欄を設けることにより、回収について配慮しております。

②回答者の属性について

住所別にみると、ハーモニープラザのある中央区が34．9%で最も多く、以下その他17．5%、緑区9．5%、稲毛区9．5%、美浜区9．5%などとなっています。

例年、東側3区が多く西側3区が少ないという特徴が見られますが、今年度は相対的に施設貸出の利用者が多かったため、千葉市以外に住んでいる方が2番目に多くなりました。

年齢別にみると、70歳代が22．6%、60歳代と50歳代が12．9%となり、50歳代以上で60%弱を占めております。次いで20歳代が11．3%、40歳代が9．7%となっており昨年度より40歳代以下の割合が増加しました。

性別では、男性が57．1%、女性が31．7%で、男性がかなり多くなっております。

手帳別では、身体障害者手帳所持者が45．0%で最も多く、以下、知的障害者が26.0%などとなっています。手帳のない方のご利用のほとんどは施設貸出によるものです。

利用事業数は、1事業のご利用が74．6%で最も多く、以下、2事業が9．5%、3事業が4．8%などとなっており、約1割強の方が複数の事業をご利用になっています。

③満足度集計について

施設利用に関する事柄を提示し、賛同の程度を答えていただいて、その数値を満足度と解釈しました。

全体集計においても事業別にみても、全般的な満足度は4点を超えており（5点満点）、高い満足を得られている方が多い傾向にあります。また、点数の分布は4．17点から4．67点の間でした。

今回、回答者全体のうち水浴訓練室利用者の満足度が高い傾向にあることが見受けられました。

満足度の高かった項目としては、「施設を利用して一定の成果を得ている」、「職員の印象がよい」が各事業に共通して4点以上でした。

他方、「都合のよい時間に利用できている」、「利用にあたっての手続きが簡単である」、「利用したい事業（講座・行事など）が行われている」は、全体集計において4点未満が見られます。

今後の方策として、構造上、また、制度上、ご意見・ご要望に添うのが難しい事柄もありますが、ご利用になる方のニーズに耳を傾け、より多くの満足が得られるよう努めてまいります。

(8) 自由記入欄について

アンケートに、回答内容に関して、並びに、ご意見・ご要望について自由記入欄を設けたところ、多種多様なご意見を頂きました。内容を分類・整理し、主な意見について紹介します。可能なことにはお応えしていくよう努めてまいります。

なお、件数は、人数ではなく、ご意見等の数を記載しております。

① 設備についてのご不満 3 件

（テニスコートのネットを張り替えて欲しい 2件 ・ レストランやおしゃべりできる部屋を設けて欲しい）

② 駐車場についてのご不満 2 件

（台数が少ない・アイドリング禁止の表示をして欲しい 各1件）

③ 立地についてのご不満 2 件

（有料でもいいので送迎バスを出して欲しい・交通の便が悪い 各1件）

④ 障害者福祉講座についてのご要望 2 件

（オカリナ講座を導入して欲しい・知的障害者対象の講座を増やして欲しい 各1件）

⑤ 予約についてのご要望 2 件

（インターネット予約を導入して欲しい・申請の手続きが煩雑 各1件）

⑥ 水浴訓練室について 1 件

（冬場の室温・水温を高くして欲しい）

※ 職員や施設・設備について、また、感謝のお言葉など、肯定的なご意見も、計15件頂きました。

（内訳）①施設や備品について 5 件

「館内がきれい」「清掃が行き届いている」など

②講座について 4 件

「親切に指導してもらっている」「先生の心配りに感謝している」など

③職員について 3 件

「職員の印象が良い」「職員の対応が良い」など

④満足感を表すお言葉や感謝のお言葉など 3 件

「満足している」「ありがとうございます」など

令和2年度収入支出決算報告書（委託料）

施設名：障害者福祉センター

収入　（単位：円）

区分	障害者福祉センター	合計
指定管理委託料	74,408,008	74,408,008

支出　（単位：円）

区分	障害者福祉センター	合計
人件費支出	56,395,290	56,395,290
役員報酬支出	0	0
職員俸給支出	22,278,000	22,278,000
職員諸手当支出	5,388,244	5,388,244
職員賞与支出	9,118,294	9,118,294
非常勤職員給与支出	12,245,734	12,245,734
派遣職員費支出	0	0
退職給付支出	233,403	233,403
法定福利費支出	7,131,615	7,131,615
事業費支出	4,603,328	4,603,328
給食費支出	0	0
介護用品費支出	0	0
保健衛生費支出	733,599	733,599
被服費支出	0	0
教養娯楽費支出	177,525	177,525
日用品費支出	0	0
保育材料費支出	0	0
本人支給金支出	0	0
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
消耗器具備品費支出	734,870	734,870
保険料支出	41,120	41,120
賃借料支出	724,978	724,978
教育指導費支出	2,177,100	2,177,100
車輌費支出	14,136	14,136
業務委託費支出	0	0
保守料支出	0	0
雑支出	0	0
事務費支出	3,986,405	3,986,405
福利厚生費支出	280,838	280,838
職員被服費支出	114,275	114,275
旅費交通費支出	17,042	17,042
研修研究費支出	6,516	6,516
事務消耗品費支出	229,026	229,026
印刷製本費支出	24,948	24,948
水道光熱費支出	0	0
燃料費支出	0	0
修繕費支出	481,676	481,676
通信運搬費支出	165,411	165,411
会議費支出	16,096	16,096
広報費支出	52,800	52,800
業務委託費支出	1,804,984	1,804,984
手数料支出	61,762	61,762
保険料支出	0	0
賃借料支出	0	0
土地建物賃借料支出	0	0
租税公課支出	2,000	2,000
保守料支出	292,600	292,600
渉外費支出	0	0
諸会費支出	7,000	7,000
車輌費支出	0	0
雑支出	0	0
事務費（事務局）支出	429,431	429,431
固定資産取得支出	0	0
車両運搬具取得支出	0	0
器具及び備品取得支出	0	0
ﾌｧｲﾅﾝｽﾘｰｽ債務の返済支出	0	0
積立資産支出	3,909,000	3,909,000
退職給付引当資産支出	3,909,000	3,909,000
施設整備等積立資産支出	0	0
人件費積立資産支出	0	0
事業区分間繰入金支出	0	0
拠点区分間繰入金支出	29,000	29,000
サービス区分間繰入金支出	0	0
合計	68,923,023	68,923,023

収支差額	5,484,985	5,484,985